

科目ナンバリング		U-LAS21 20006 SO48									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語II B D2159 Intermediate German B				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 西脇 麻衣子			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)				
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	水3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
ドイツ中世の代表的な英雄叙事詩である「ニーベルンゲンの歌Nibelungenlied」を原文の中高ドイツ語で読む。											
[到達目標]											
辞書を引きながら中高ドイツ語のテキストを読むことができる。 ドイツ語史やドイツ中世文学について理解を深める。 古い時代のドイツ語を通じて、現代のドイツ語を多角的視点から理解する。											
[授業計画と内容]											
中高ドイツ語とは、11世紀半ばから14世紀半ばまでの高地ドイツ語をいう。12世紀後半から13世紀中頃は騎士階級や宮廷詩人による文学が栄えたが、一方で、ゲルマン系民族の移動やカロリング朝時代の伝説に題材をとる英雄叙事詩が成立した。本授業では、1200年頃に書かれたとされるNibelungenliedを読みながら、中高ドイツ語の言語的な特徴について学んでいく。 授業では、初回に中高ドイツ語の基本的な文法やこの時代の文学史的な事柄について概要を説明し、第2回以降は輪読形式でテキストを読み進める。 テキストには現代ドイツ語の対訳が付いているが、語彙の意味や文法構造について現代ドイツ語との違いを意識しながら読んでほしい。 授業はフィードバックを含み15回行う。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
授業への参加度(50%)及び学期末レポート(50%)に基づく。											
[教科書]											
テキストはDas Nibelungenlied. Mittelhochdeutsch / Neuhochdeutsch. Reclam. 2010 (ISBN: 978-3150107676)より講読予定箇所のコピーを配布する。 中高ドイツ語の辞書にはウェブ上で(Woerterbuchnetz: https://woerterbuchnetz.de/) 利用可能なものがあるが、紙媒体のBeate Hennig. Kleines Mittelhochdeutsches Woerterbuch. 7. Aufl. De Gruyter. 2022 (ISBN: 978-3110769135)を勧める。											
[参考書等]											
(参考書) 授業中に紹介する											
[授業外学修(予習・復習)等]											
事前にテキストを読み、疑問点を明らかにして授業に臨んでください。											
[その他(オフィスアワー等)]											
[主要授業科目(学部・学科名)]											